

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成11年度～	
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	02 自然と共生するまちづくり
	小項目	施策	環境美化
事務事業名		01	放置自動車・自転車対策事業
根拠法令・例規等		備前市自転車等放置防止条例 放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例	
問		担当課(室)	環境課
合		職・氏名	衛生係長・古松健二
先		電話	64-1821
このシート作成に要した時間		1.5 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	公共の場所(公衆用道路等)
目的(何のために)	環境美化を図るため
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	景観の保全、交通安全の確保

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	放置自動車対策事業	放置自動車の処分する事業	
	放置自転車対策事業	放置自転車への警告、撤去、保管、処分する事業	
	使用済自動車等海上輸送費補助金	諸島地区に放置された使用済みの自動車の撤去のため使用した海上輸送費の補助事業	

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費		0	179	3	
	必要人員(人件費)	千円	0.11人	920	0.07人	460
	事業費計		920	1,242	463	
	国県支出金					
財源	受益者負担					
	繰入金	千円				
	その他(離島対策支援事業助成金)			90	2	
	一般財源		920	1,152	461	
受益者負担比率	%					
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	放置自転車等撤去台数	説明	公共の場所における放置自転車の撤去台数			
	結果指標量	事業	39	49	20	
	対前年比	%	-	125.6%	40.8%	
	活動コスト	円	920,000	569,000	384,000	
単位当たりコスト			23,590	11,612	19,200	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
放置自転車等人口割合	目標値(A)	0.06	0.06	0.06	0.06
	実績値(B)	0.09	0.12	0.05	到達目標値
	達成率(B/A)	150.00%	200.00%	83.33%	0.06
成果指標設定の考え方・式や説明					
(放置自転車の台数 / 4.1現在の人口) × 100					

事務事業の評価			
市との関与の 妥当性の 必要性 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 <A-E> <b>C</b>	
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> <b>C</b>
	有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A-E> <b>C</b>

進行年度(H22年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	市民から通報があれば、警告札の取付け、撤去、処分の手順で迅速に対応する。						

総合評価	
市民からのニーズが高く、今後とも継続していく必要がある事業である。迅速な対応により同一場所での発生を抑制するとともに、景観の保全に努める必要がある。コスト削減については困難であるが、事務処理等の効率化を図り、コスト削減を心がける。	評価区分 <A-E> <b>C</b>

平成23年度の方針性及び取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	市民から通報があれば、警告札の取付け、撤去、処分の手順で迅速に対応する。						

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項  
事業の目的が、その数値目標である成果指標で行って下さい